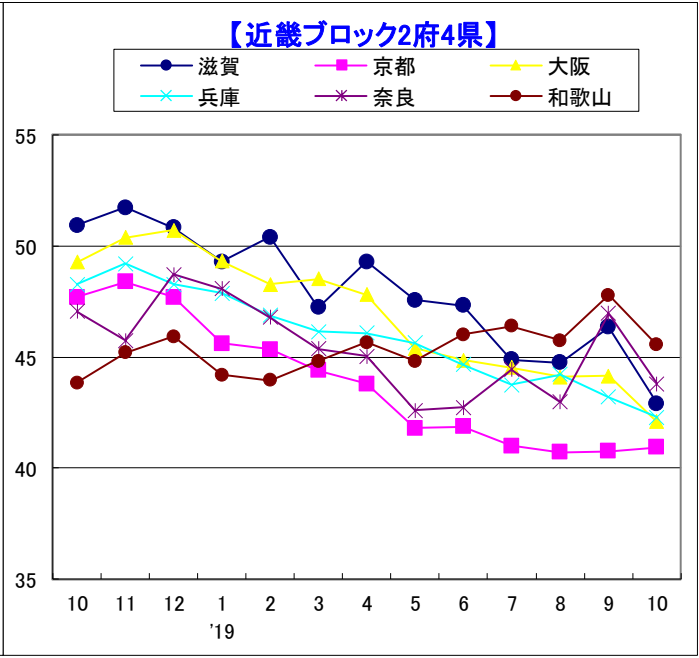
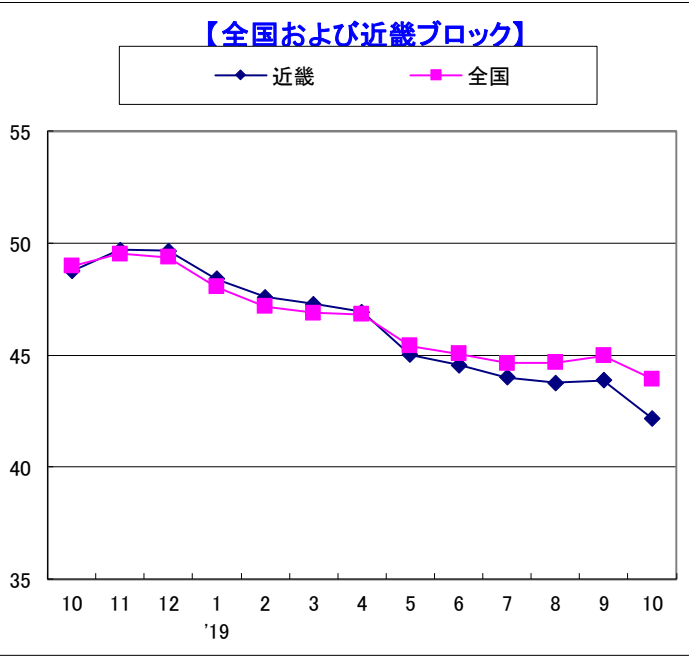


TDB景気動向調査(近畿ブロック・奈良県)

－2019年10月調査－

2019年11月6日

景気DI=43.8		前月比 ▲ 3.2	2カ月ぶりに悪化
景気DI	「奈良」のDIは43.8となり前月比3.2ポイント悪化したが、『近畿』(42.2)を上回っている。都道府県別順位は前月の10位から23位(前年同月順位30位)となった。一方、『全国』(43.9)は前月よりやや悪化したが、『奈良』のDIをやや上回っている。		
規模別DI	「大企業」は40.0で前月比3.3ポイント改善した。「中小企業」は44.2で同3.8ポイント、「小規模企業」は53.9で同0.7ポイントそれぞれ悪化しており、規模間格差は前月に比べて縮小している。		
業界別DI	業界別では、『不動産』は前月比8.3ポイント改善しているが、『建設』(52.4)は同5.0ポイント、『製造』(41.0)は同0.7ポイント、『卸売』(43.3)は同6.7ポイント、『小売』(36.7)は同3.3ポイント、『サービス』(50.0)は同11.1ポイントそれぞれ悪化している。		
先行き見通しDI	3カ月後46.1(前月45.5)、6カ月後45.4(同44.2)、1年後は45.4(同44.2)となり、すべての期間において改善となった。『製造』はすべての期間において前月より改善しているが、『建設』の1年後や、『小売』の6カ月後および1年後で悪化し、業界ごとの先行き見通しには温度差が生じている。		
概況	「奈良」は2カ月ぶりに悪化し、都道府県順位でも大きく悪化した。「大手各企業とも設備投資の気力がなく、様子見の傾向がみられる」(建設)、「先の受注が悪い」(製造)など、依然として景況感の悪化を懸念する声が多い。インバウンド消費が堅調で『小売』は2018年10月に比べて6.7ポイント改善しており、今後もしばらくは底堅い推移が続くとみられる。しかし、その他の業界については、米中貿易摩擦や日韓関係悪化の影響を受けている業界や、消費税増税への駆け込み需要の反動も懸念され、今後の景況感の不透明さを増している。		



【府県別景気DI】

	順位 (前年 同月順位)		回答数	(%)	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後	
					'19																	
滋賀	27	(11)	94	48.0	50.9	51.7	50.8	49.3	50.4	47.2	49.3	47.6	47.3	44.9	44.8	46.3	42.9	▲ 3.4	44.5	42.4	43.1	
京都	38	(27)	206	40.2	47.7	48.4	47.7	45.6	45.3	44.4	43.8	41.8	41.9	41.0	40.7	40.8	40.9	0.1	42.5	44.3	44.0	
大阪	32	(20)	969	43.7	49.3	50.4	50.7	49.3	48.3	48.5	47.8	45.4	44.9	44.5	44.1	44.2	42.1	▲ 2.1	43.8	44.4	45.2	
兵庫	30	(24)	328	43.6	48.3	49.2	48.3	47.9	46.9	46.1	46.7	45.6	44.7	43.8	44.2	43.2	42.3	▲ 0.9	43.8	43.9	44.0	
奈良	23	(30)	51	33.1	47.1	45.7	48.7	48.1	46.8	45.4	45.0	42.6	42.7	44.4	43.0	47.0	43.8	▲ 3.2	46.1	45.4	45.4	
和歌山	12	(44)	45	47.9	43.8	45.2	45.9	44.2	43.9	44.8	45.7	44.8	46.0	46.4	45.8	47.8	45.6	▲ 2.2	48.9	47.4	45.9	
近畿	7	(6)	1,693	43.1	48.8	49.7	49.7	48.4	47.6	47.3	46.9	45.0	44.6	44.0	43.8	43.9	42.2	▲ 1.7	43.9	44.3	44.7	
全国			10,113	42.6	49.0	49.5	49.4	48.1	47.2	46.9	46.8	45.4	45.1	44.6	44.7	45.0	43.9	▲ 1.1	45.2	44.7	43.9	

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『近畿』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(奈良県)】

	回答数	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
		'19																
農・林・水産	0																	
金融	0																	
建設	7	54.8	53.3	50.0	56.3	52.4	52.1	60.0	56.7	52.4	52.4	53.3	57.4	52.4	▲ 5.0	54.8	50.0	42.9
不動産	2									50.0	50.0	50.0	50.0	58.3	8.3	66.7	58.3	50.0
製造	24	47.5	46.2	46.8	46.9	45.7	39.9	39.3	38.5	38.9	43.2	39.7	41.7	41.0	▲ 0.7	42.4	43.8	45.8
卸売	10	45.8	45.8	55.6	52.1	46.3	56.7	51.9	50.0	46.7	45.0	45.0	50.0	43.3	▲ 6.7	46.7	48.3	50.0
小売	5	30.0	25.0	29.2	29.2	37.5	33.3	37.5	33.3	37.5	29.2	27.8	40.0	36.7	▲ 3.3	36.7	33.3	33.3
運輸・倉庫	0			66.7	50.0	50.0							50.0					
サービス	3	54.2	54.2	58.3	50.0	54.2	54.2	54.2	41.7	50.0	58.3	45.8	61.1	50.0	▲ 11.1	55.6	50.0	50.0
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(奈良県)】

	回答数	(%)	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
			'19																
大企業	5	9.8	40.0	42.9	44.4	44.4	47.2	45.2	37.5	33.3	33.3	33.3	40.0	36.7	40.0	3.3	43.3	40.0	40.0
中小企業	46	90.2	47.8	46.3	49.3	48.6	46.7	45.4	45.7	43.5	43.5	45.4	43.3	48.0	44.2	▲ 3.8	46.4	46.0	46.0
(うち小規模)	17	33.3	51.1	45.8	48.8	51.1	51.2	47.9	46.9	48.7	53.1	50.0	52.9	54.6	53.9	▲ 0.7	55.9	54.9	54.9
格差(大企業－中小企業)			▲ 7.8	▲ 3.4	▲ 4.9	▲ 4.2	0.5	▲ 0.2	▲ 8.2	▲ 10.2	▲ 10.2	▲ 12.1	▲ 3.3	▲ 11.3	▲ 4.2	7.1	▲ 3.1	▲ 6.0	▲ 6.0

※(%)は構成比

※「格差(大企業－中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(奈良県)】

期間	2019年10月17日～10月31日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
154社	51社	33.1%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 奈良支店
〒 630-8241
奈良市高天町38-3 近鉄高天ビル5F
TEL 0742-26-3231(代)